

# サン・さんニュースレター

- 今月のトピックス…
- ・太陽光発電取り付けスタッフ・我妻君へインタビュー
  - ・台風の合間を見て、キャンプに行ってきました。
  - ・斎藤様発電所ご紹介
  - ・人物紹介
  - ・お知らせ

だいぶ寒くなってきましたね。皆さん、風邪には気をつけましょう。

皆さんこんにちは！全国ソーラールーフ協会福島事務局（株）カノウヤの樋口です。

日照不足に悩まされた夏がウソの様に、安定した晴れの日が続いています。夏に発電できなかった分、挽回できるような状況です。

でも、あのままの天気が続いたら大変だったでしょうね。当社の従業員さんの中にも農業をしている人が数人いるのですが、秋の日照で何とか収穫できた、と言っていました。あるのが当たり前だと思っている太陽の光。無くなってみて(無くなった訳ではありませんが)、本当に大切な事が分かりました。親孝行したい時に親は無し、と言いますのでこれからはしっかり親孝行していきたいと思いました(話がそれてしまいました(笑))。



山形の紅葉をバックに。

## スタッフ紹介

今月のトピックスは、社内のスタッフ紹介とさせていただきます。ご存知の方もいらっしゃるかとは思いますが、(株)カノウヤは住宅やビルの屋根(主に瓦)の施工を手がけている会社なのです。現場を手がけている技術者が15人と、どちらかと言うと職人集団の会社です。その中で太陽光発電の設置をメインにしている職人さんは、我妻君・赤井君・佐藤裕之君・佐藤和広君の若手4人です。今回は我妻君を紹介します。

私「普段は瓦工事をしてもらっているんだけど、太陽光発電の工事をやるようになって、戸惑いとかはなかったかな？」

我妻君「はい。もともと高い所での作業ですし、扱う物が瓦から太陽光発電パネルに変わっただけで、戸惑いは全くありませんでした。それに前に電気関係の仕事をやっていたので、こういった作業は得意ですしね。」

私「そうだったね～。前職は電気屋さんだったね(笑)。最近は私の代わりに講習会なんかも出てもらったりしてるね。各メーカー

の取付方法が色々だけど、その辺はどうう？」

我妻君「そうですね。各メーカーとも金具の形状が色々ですが、基本的な考え方は一緒ですね。ただ、トタン屋根の場合は問題ないのですが、瓦屋根に取り付ける場合は、瓦をはがしたり、電動カッターで欠き込んだりする加工が必要になりますよね。その辺は普段瓦を扱っているので問題はありませんが、気を付けたい部分だと思います。」

私「そうだね。瓦葺きの技能士を持っている太陽光発電システム取付技術者として、これからも頑張ってください。」

我妻君「はい。これからも頑張ります！」

とても心強い我妻君の紹介でした。ちなみに昭和45年生まれの33歳独身。彼女なし。現在彼女募集中です。皆さん、よろしくお願ひします！



1番左が我妻君です。

### 台風の中、キャンプに行って来ました。

ちょっと古いトピックスになるのですが、9月20～21に、友達家族とオートキャンプに行って来ました。数日前から天気予報で確認していたのですが、どう考えても雨の中のキャンプになる事は確定。延期も考えたのですが、今回を逃すとまた、出張やらセミナーやらが入ってしまうので、予

定通りやるしかない、って事に。

場所は安達郡大玉村にある『フォレストパークあだたら』です。関東以北の中で、ベスト3に入る人気のキャンプ場です。私達も今回で5回目になります。場所も近く、施設もとってもきれいで、しかも温泉に入れるとあって、子供も大人も大喜びのキャンプ場です。

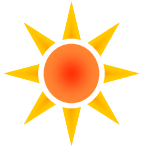
当日、テントを設営するときはドンヨリとした曇り空で、夕飯の準備を始める頃から台風の影響で雨がピシャピシャ降って来ました。テントの間にタープ(雨よけのひさし)を掛けていたので、料理や食事をするのには問題はありませんでした。

夕飯のメニューは、キャンプ定番のカレーと焼肉でした。普段は手伝いなど滅多にしない子供達も、ニンジンの皮を剥いたり水を汲んできたりで、何かと手伝っていました。それをいい事に、ボク達お父さんはビールを片手に出来た料理をパク付きながら、ほろ酔い気分でした。

最近のテントは造りが良く雨の浸入も全く無かったので、雨音はするものの、大自然の中で快適に眠る事ができました。(子供達には、「お父さん、イビキがうるさかったよ！」と言われてしまいました…)

雨の中ではありませんでしたが、帰る時に子供たちが「また連れてきてね」と言ってくれた事ですくわれました。





# 齋藤様発電所ご紹介



## ～ 設置後1年経ちました！訪問インタビュー ～

福島市岡島 京セラ3.6kwシステム 平成14年7月 連系開始

齋藤様は、昨年の7月に設置されました。ご自宅は北洲ハウジングで建てられ、その時に、当社で洋瓦の屋根工事をさせていただいておりました。2階屋根への1面配列。高気密・高断熱住宅でしたので、設置後のデータを楽しみにしておりました。

私「齋藤さん、こんにちは。太陽光発電を設置されて1年経ちましたが、何か生活は変わりましたか？」

私「そうですね。京セラのインターネットのシミュレーションの値よりも、発電量が13%も増えていますよね。」

齋藤様「はい。いや、いいえ(笑)。当初から本当の設置効果を感じてみたいと思ひまして、なるべく以前と変わらない生活をしようと、妻や子供たちと話をしていたんです。」

齋藤様「大体こういったシミュレーションは、話半分って程まではいかないにしても、まあ、1割減くらいかなって考えていたんです。それがこんなにも効果が大きくてびっくりしました。これは銀行に預けておくよりも、余程良いですね。経済的にもメリットがあって、結果として二酸化炭素の削減など環境に優しい事につながれば、こんなにいい物はないですね。その上自分の為だけではなく、次の世代の子供達に、より良い地球環境を残してあげられる訳ですからね。」

私「私の観測データ表では、設置しなかった場合の電気料も出せるようにしているのですが、殆ど変わってませんよね。」

私「本日はありがとうございました。」

齋藤様「全くですね！生活のスタイルは全く変わっていないのにも関わらず、導入前は1ヵ月1万2千円だった電気代が、今はたった千円で済んでしまうのは驚きですね。」

設置されて丸1年経ち、太陽光発電システムの素晴らしさが実感できたと語る齋藤様でした。

システムの支払い分は、月に1万円ですので、そうすると導入前より安い金額になっています。これは樋口さんの言っていた話より大きなメリットが出てしまいましたね(笑)。しかし、1年間のうち4ヵ月が、売電の金額が多いのには感動しました。」



	2002					2003							合計	月平均
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
発電量(kwh)	395	346	281	295	197	310	360	386	470	431	393	299	4163	347
シミュレーション 発電量(kwh)	330	272	277	233	244	270	299	367	372	401	311	313	3689	307
設置前電気代(円)	11,612	9,966	10,567	10,776	11,716	16,288	12,500	12,265	12,892	11,769	10,541	12,448	143,340	11,945
設置後電気代(円)	4,636	1,281	-606	2,459	4,298	2,987	2,437	1,197	-2,529	-2,822	-1,822	1,186	12,702	1,059
電気代削減分(円)	6,976	8,685	11,173	8,317	7,418	13,301	10,063	11,068	15,421	14,591	12,363	11,262	130,638	10,887



## 人物紹介

今回は、地球に優しい燃料や、セラミックを利用した水質浄化などの研究をしている、喜多方市『アースエレメント』の山口謙太郎さんを紹介します。

山口さんが開発した燃料添加剤の、ガソリン車で使う『G-1』は、アイドリング中に排出される一酸化炭素をゼロに、ディーゼル車で使われる『D-1』は、黒煙を少なくさせるなど、優れた効果をもたらします。

また、燃料添加剤と並行して開発してきた、水質浄化用セラミック。これは、水中の不純物や化学物質をセラミックのフィルターでろ過・分解し、最も安定した状態にするといった働きをします。薬品を使わず、自然の浄化能力と同じ仕組みで浄化するので、生態系に影響を与えずに水質を改善する事が出来るのです。

「今はまだ、始まったばかりの小さな会社です。具体的な方針はまだ決まっていますが、素材開発を中心にして、これからも環境に良いものをつくっていきたくと考えています。」

限られた資源、より良い環境を次の世代に残して行きたいと、熱く語る山口さんでした。

## お知らせ ～補助金事情～

新エネルギー財団の発表によりますと、今年度の補助金の申込者は11月14日現在で、36,366件になっております。申し込まれている方の平均出力が3kwだと考えますと、約98億円の予算の出先が決まってしまった事になります。これは今年度の予算105億円の約93%に当たります。

### ～㈱カノウヤ 太陽光発電事業部のミッション～

- 1、太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝えする。
- 2、素晴らしい方々との出会いを大切に、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

このご時世、不安だらけの生活だからこそ、せめて自宅のエネルギーだけは自給自足で獲得し、安心したいという事かもしれません。

太陽光発電システムが多くの方に認知されてきたのは嬉しい事です。しかし、今年度の予算が早期に無くなってしまったら、設置を前向きに考えている方が来年度まで待っていただく事になってしまうのではないかと、心配でたまりません。

システムの設置は、高い買い物になるので慎重になるのは当然ですが、補助金をもらう為には早めの決断が必要かも知れませんね。

## あとがき&予告

今年も残すところあと1ヵ月となりました。街にはクリスマスの気配が漂い始め、子供たちは「プレゼントは何をもらおうかな～」とワクワクしながらおもちゃの広告を眺めています。普段はしないお手伝いなんかしたりして。サンタさんは毎年大変ですね…(苦笑)。

11月25日に出版社の取材を受けました。硬派の書籍を出版している事で有名な、歴史春秋出版株式会社さんで、『福島春秋』という冊子が今回から復刊されます。その中の“ニューススタイルビジネス”というコーナーで、当社が取り上げられる事になりました。詳しくは、次回にお伝えします。お楽しみに。

次号は来年1月発行予定です。では、またお会いしましょう！少し早いですが、良いお年を！

樋口

〒960-0684 福島県伊達郡保原町字万所26  
㈱カノウヤ 太陽光発電事業部  
ニュースレター係  
TEL 024-575-2308  
FAX 024-576-2204